

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まごころ「スイミング」			
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 16日 ~ 令和7年 11月 17日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	125名	(回答者数)	106名
○従業者評価実施期間	令和7年11月18日 ~ 令和7年11月26日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障害のある子供たち専用の水泳療育の支援を行っています。	個々の特性に応じて、ご本人と保護者様から、色々と話しを伺いながら、まずは楽しく水に親しむことを一番に取り組んでいます。	個別にできることから徐々にステップアップしています。個別でできること、グループでもできることなどの変化を加えながら、様々な環境設定でも力が発揮できるように取り組みをしていきたいです。
2	【水の特性を生かして！】 水中ならではの効果（身体）	水泳は全身運動であり、筋力や柔軟性、持久力を向上させるのに効果があり、また、バランス感覚や体力の向上にもつながります。そのような効果を最大限に生かせるように、指示内容や次にやることをわかりやすく、見通しを持って取り組めるように個別に工夫して対応しています。	時間が限られているので、水の中での時間が充実できるように、個々の特性をしっかりと把握して、信頼関係をしっかりと構築して、お子様が不安にならないように取り組んでいます。
3	【水の特性を生かして！】 水中ならではの効果（心と楽しさ）	水が大好きな子供たちばかりです。ふわふわと浮力を使って全身がリラックスできることで、リラクゼーション効果があり、日々のストレスの発散や心の安定ができるように支援しています。	楽しく水と親しめるように、スマールステップで無理のないように支援しています。できそうなことから取り組み、「できた！」「楽しい！」という気持ちが育まれるような支援を心掛けています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご利用者のご希望が多く、受入れが困難	定員が10名/1日ということがあり、ご利用希望の方にお応えすることができなく心苦しい状況です。	常に保護者様からのニーズをお伺いして、少しでもご利用して頂けるように取り組んでいきます。
2	施設全体の環境整備	プール内は常に温度が高く、様々な箇所が通常の建物よりも傷みが早いです。 毎日の掃除や消毒、衛生面には気を付けて行っています。	ご利用者様が安全に水泳に取り組めるように、自分たちでできるメンテナンスを怠らず、できない場合は専門業者に依頼して修繕をしていきます。